

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



野球グローブとサッカーボールを寄贈していただきました！

1月22日（月）10時から、3学期の学級委員の任命式と津市書写展の入選者に対する表彰式を行いました。そのあと、野球グローブとサッカーボールの贈呈式を行いました。この野球グローブは、ご存じの通り、メジャーリーガー大谷翔平選手から寄贈されたものです。また、本校は、Jリーグのタイトルパートナー企業から、Jリーグ公認のサッカーボールを寄贈していただきました。今後、子どもたちには、各学級において、実際に手で触れてもらう機会を設ける予定です。子どもたちが、この機会を契機に、野球やサッカーをはじめ、様々なスポーツに興味を抱き、運動することの素晴らしさを体感していくことができればと思っています。スポーツしようぜ！



【大谷翔平選手からのメッセージ】

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムを紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。

貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷 翔平



【ひとに健康を まちに元気を】

2015年からJ1・J2・J3の全リーグカテゴリーのタイトルパートナーとしてJリーグを応援しています。

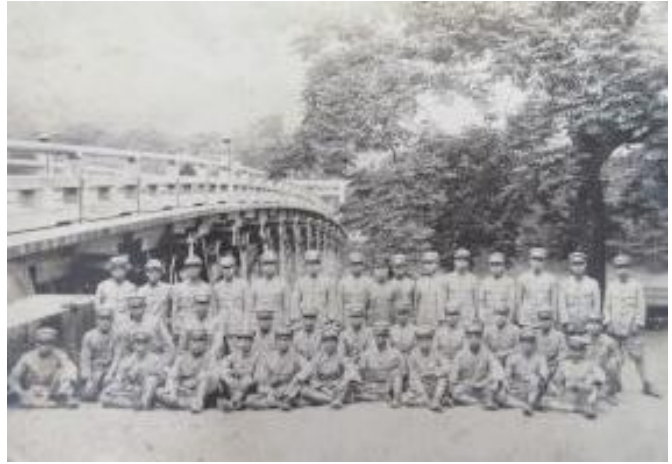


◇◇◇ 創立150周年に向けて ~その4~ ◇◇◇

昭和16年4月になると、国民学校令という制度により、河芸郡栗真村国民学校と改称されます。そして、昭和17年4月に再び高等科ができますが、終戦後の昭和22年4月には、新学校制度によって河芸郡栗真村立栗真小学校と改称され、高等科は新制中学校へ編入されることとなります。



【昭和16年 栗真村国民学校】



【戦時中の修学旅行】

【参考】

- 明治22年4月の町村制の施行により、奄芸郡内の小川村・中山村・町屋村の区域をもって栗真村が発足される。
- 明治29年4月には、栗真村の所属郡が河芸郡に変更され、奄芸郡が廃止される。
- 昭和16年4月の国民学校令とは、当時の日本が、国家主義的な国民教育を目指すために制定された法律である。この年の12月に真珠湾攻撃があり、アメリカとの太平洋戦争が開戦される。
- 昭和20年8月6日に広島へ、9日に長崎へ原子爆弾が投下される。
- 昭和20年8月15日に日本は終戦を迎える。
- 昭和22年3月に教育基本法が制定され、5月3日に日本国憲法が施行される。

昭和29年8月1日に栗真村は、津市に編入し、栗真村が廃止されると同時に、学校名が現在の津市立栗真小学校と改称されることとなります。そして、昭和39年11月には、南北教室と管理棟などの校舎が増新築されました。



【新校舎落成前の航空写真】



【昭和39年 新校舎竣工式当日の玄関前】

- 【参考】①創立100周年記念「栗真郷土史妙」
②ウィキペディア「奄芸郡」「栗真村」